



 那覇セントラルクリニック

医師募集概要

Recruit information for doctors

地域の皆様が安心できるように

思いやりに満ちた最善の

医療と介護を通じて貢献したい。

高度な医療を、身近に

那覇セントラルクリニックは、2025年4月に開設した専門的な診療にも対応する地域密着型クリニックです。

CTやMRIをはじめとする高度な画像診断機器を備え、各種臓器の精密な評価を可能としており、高次医療機関に近い診断能力を有しています。



医療と介護、一体の地域包括ケア

当法人では那覇市・浦添市に3カ所の認知症グループホームやナーシングホームを運営し、医療と介護が一体となった地域包括ケアに取り組んでいます。

地域の方が住み慣れた場所で安心して暮らせる環境づくりに力を注いでおります。



清潔感と快適性に優れた内視鏡検査環境

那覇セントラルクリニックでは、消化器疾患の早期診断・治療方針決定を目指し、臨床検査技師による各種エコー検査、MRI・CT検査に加え、上下部内視鏡検査を導入したいと考えています。

内視鏡検査エリアには、個室の前処置室(3室)とリカバリールームを完備し、患者様にとって快適で安心できる検査環境を整えています。また、施設全体は「ホテルのようだ」と評される清潔感と快適性に優れており、医師にとっても働きやすい空間です。

併設する有床診療所は、脱水や軽症肺炎、検査前入院などでの数名の短期入院利用と、主には介護保険による短期入所療養介護の利用です。

※有床診療所の夜間・休日対応は、法人の介護施設を担当する待機医師が分担する体制を整えており、病棟管理の負担はございません。

ナーシングホームめぐみ



一般的な住宅型有料老人ホームと比べ、医療ニーズの高い方に対応可能な施設で、神経内科専門医による診療体制で難病患者様を積極的に受け入れてまいります。

ご本人様・ご家族様の想いや希望を汲み取りながら、その人らしい生活を最期まで支えます。

- ・神経内科専門医診療
- ・在宅酸素療法・胃ろう・人工呼吸器管理などの医療ケア
- ・介護・看護・医療一体の24時間サポート体制
- ・専門医・専門職が支える、リハビリプログラム

共に笑い、共に喜び、共に生きていく。

「可能な限り住み慣れた我が家・地域で暮らしたい」という高齢者の願いを全力でサポートします。



グループホームめぐみ牧港



グループホームめぐみ首里



グループホームめぐみ小祿南

診療案内



一般内科

当クリニックの一般内科は総合内科と同じように幅広い症状・疾患に対応しています。一般的でよくある症状や疾患に対応しています。

総合内科専門医・指導医が診療に当たらせていただきます。



神経内科

当院では神経内科専門医・指導医が診療にあたっています。神経生理検査および総合内科の専門医・指導医であり、脳神経外科の知識・経験も持ち合わせて神経内科診療にあたっている点が特徴です。

神経内科の専門科として偏り過ぎない全人的な視点をもった診断と治療と支援を心掛けています。



糖尿病内科

当院には糖尿病診療の専門医師が在籍し新規治療薬を含め最新の治療を心掛けています。また、多くの資材、外来相談スタッフ、指導員、運動指導、オンライン食事指導などを活用しながら包括的な糖尿病治療を展開しています。



睡眠時無呼吸症候群

睡眠時無呼吸症候群（SAS）は、睡眠中に何度も呼吸が止まったり浅くなったりして酸素が病的に足りなくなる病気です。睡眠の質の低下、生産活動性の低下、交通事故リスクの増加など、さまざまな疾患の原因にもなりえます。睡眠中のことなので病院受診が遅くなる患者さんが多いです。



呼吸器内科

当院の呼吸器科では、気管支喘息や慢性閉塞性肺疾患（COPD）、肺炎、長引く咳や息切れなど、呼吸に関する幅広い症状に対応しています。

呼吸機能検査や胸部CT、血液ガス分析などの精密な検査体制を整え、原因を丁寧に見極めながら、一人ひとりに適した治療計画をご提案します。



アレルギー科

花粉症、通年性アレルギー性鼻炎、アレルギー性気管支炎・気管支喘息を中心に、アレルギー疾患全般に対応しております。血液検査による原因の特定、舌下免疫療法、吸入療法などを駆使し、症状改善と生活の質向上を目指します。



生活習慣病診療

生活習慣病生活習慣が原因で発生する疾患で、好ましくない生活習慣や生活環境が積み重なることで発症リスクが高まります。とくに健康診断でコレステロールや血圧を指摘された方は早めの受診をおすすめします。



頭痛診療

頭痛は本人にとっては家庭生活、就業状態、に悪影響を及ぼす大きな問題です。でも、他人には余り理解してもらえないことが多いのが実情です。単純なようで奥深い頭痛について、当院では幅広い知識と経験をもつ頭痛専門医・指導医が対応します。



脳卒中診療

当院では日本随一のナショナルセンターで経験と業績を積み重ねた脳卒中専門医・指導医が、適切な病型分類と診断を基に薬物治療を行っています。生活習慣の改善についてもスタッフとともにサポートします。リスク評価に重要な検査（血圧脈波検査、頸動脈エコー、経胸壁心エコー）も可能です。少し気になる、でも構いません。いつでも気兼ねなく受診してください。



認知症

当院では神経内科専門医・指導医がもの忘れ外来を担います。そのため、患者様が認知症だけをお持ちなのか、認知症の原因となる脳神経疾患もお持ちなのか、判断しながらのより深い診療が可能です。内服調整は勿論ですが、介護面も含めた包括的なサポートがわれわれの法人では可能です。



パーキンソン症候群

当院ではパーキンソン症候群（パーキンソン病を含む）の診療にも重点をおいております。パーキンソン症候群は長期にわたり医療・介護を要する難病です。当院では、総合内科と臨床神経生理学の専門資格をもつ神経内科専門医・指導医が、介護まで含めたサポート体制を背景に診療にあたります。



しびれ

しびれは殆どが数値化できず画像で視認も出来ず、原因も多岐に渡ります。当院では、総合内科専門医として全身を診ながら神経内科専門医として脳神経疾患が原因となる痺れを篩にかけて診断・治療しております。

理事長メッセージ

好縁会グループは1994年、私の地元・広島県で「下山内科クリニック」を開院して以来、医療と介護の連携を理念に事業を拡大してきました。現在は広島県下で最大規模の医療法人として、クリニック・介護施設・保育園などを運営しています。

沖縄県では2017年より複数の介護施設を展開しており、地域を支える訪問診療の拠点をつくることが念願でした。

2023年に仮設の「小緑セントラルクリニック」を開院し、地域の方々に支えられながら準備を進め、2025年4月に「那覇セントラルクリニック」として本格開設しました。

**那覇セントラルクリニックが目指すのは、
「かかりつけ医」と「1.5次医療（高度外来医療）」の両立です。**



脳神経内科を中心に、専門性の高い診療と地域密着の医療を両立し、内科領域で困ったときに頼られるクリニックを目指しています。

医師の専門性と地域ニーズを組み合わせながら、柔軟に発展できるクリニックでありたいと考えています。



理事長 下山 直登 (しもやま なおのり)

広島大学医学部卒業後、広島大学第二内科学教室を経て、北九州総合病院・呉医師会病院で勤務しました。

1994年に「下山内科クリニック」を開設し、1997年に医療法人好縁会を設立。以来、医療と介護の連携を理念に、地域包括ケアを推進しています。

院長メッセージ

地域の信頼に応え、沖縄に根ざした“チーム医療”を
ともに築いていける先生をお待ちしています。

私は脳神経内科を専門とし、東京や静岡で神経難病やてんかんの診療に携わってきました。今回、故郷の沖縄で地域の皆さまに貢献したいという思いで戻ってきました。

那覇セントラルクリニックでは、CT・MRIといった病院レベルの検査機器を備え、脳神経内科を中心に幅広い疾患に対応しています。認知症、パーキンソン病、脳卒中後のフォローなど、長く寄り添う診療を大切にしています。



また、スタッフ同士の距離が近く、診療中もすぐに意見を交わせる温かいチームです。看護・技師・事務がそれぞれの専門性を生かして協力し、患者さまの「生活」を支える医療を提供しています。

開院したばかりの今は、まだ形をつくっていく途中段階です。

だからこそ、これから加わる先生方のアイデアや得意分野を活かしながら、一緒にクリニックを育てていけることが大きな魅力だと思います。



院長 小渡貴司 (おどたかし)

宮崎大学医学部卒業後、帯広厚生病院、国立精神・神経医療研究センター、静岡てんかん神経医療センターなどで脳神経内科診療の研鑽を積み2025年より那覇セントラルクリニック院長として着任しました。

資格としては脳神経内科専門医・指導医、総合内科専門医、認知症専門医・指導医、神経生理（筋電図、脳波部門）専門医などを取得しています。

募集要項

専門性の高い診療を備えた 専門併設地域密着クリニック

おすすめポイント

- ・ 週5日勤務で年間休日120日（お盆休み3日、正月休み5日間）と、充実した休暇制度
- ・ 那覇空港から車で約10分、ゆいレール最寄り駅から徒歩4分と通勤に便利な立地
- ・ 遠方の先生方の応募もお待ちしております！

2025年4月に移転本オープン

CTやMRIといった最新の画像診断機器をはじめ、多様な検査設備を完備した総合型クリニックです。これにより、脳や神経の病気をはじめ、幅広い疾患の早期発見と適切な治療が可能となっています。院長の小渡先生は脳神経内科の専門医であり、パーキンソン病などの難病や認知症医療に精通しています。さらに、糖尿病専門外来や睡眠時無呼吸症候群の専門外来も併設し、生活習慣病の管理や睡眠の悩みにも専門的に対応しています。



質の高い地域包括ケアの実現

クリニックにはナーシングホームや入院、ショートステイの施設も併設し、診断から治療、療養生活まで一貫してサポートできる環境を整えました。さらに、訪問診療にも積極的に取り組んでいます。通院が難しい方やご自宅で療養を希望される方にも、安心して医療を受けていただける体制を整え、地域の皆さまの暮らしを支えています。医療と介護がしっかりと連携することで、ご本人はもちろん、ご家族も「安心して、その人らしく暮らし続けられる」ようサポートしています。



求人条件(全科共通)

- 就業場所 : 医療法人好縁会 那覇セントラルクリニック
- 募集科目 : ①消化器内科
②呼吸器内科
③糖尿病
④総合診療
⑤脳神経内科
※消化器内科優先
- 勤務日数 : 週4～5日
- 勤務時間 : 午前：月～土：8:45～12:30
午後：月火水金：14:00～17:30※木・土午後休診
※常勤医師確保後診療時間を変更する可能性あり
- 休憩時間 : 60分
- 当直回数 : なし
- オンコール : あり
※訪問診療患者における対応
1st対応は各施設担当の看護師
- 基本給与 : 週4日1,400万円～ 週5日1,800万円～
- OC手当 : あり
- 業務内容 : 外来及びその他診療科目特有の対応



募集要項

【常勤】

- 就業場所 : 消化器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、総合診療、脳神経内科
- 勤務開始 : 即日可能 時期については応相談
- 募集背景 : 診療体制強化のため
- 募集科目 : 消化器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、総合診療、脳神経内科より1名
- 医師体制 : 常勤1名 非常勤4名
- 応募条件 : 専門医あれば尚可
- 勤務時間 : 午前：月～土：8:45～12:30
午後：月火水金：14:00～17:30※木・土午後休診
※常勤医師確保後診療時間を変更する可能性あり
- 勤務日数 : 月～土のうち週4～5日
- 休憩時間 : 60分
- 休日 : 日祝他
- オンコール : あり
※訪問診療患者における対応
- 勤務内容 : **【外来診療】**
担当コマ数 : 週6～8コマ
外来患者数 : 20～30名※現状患者数
主な疾患 : 内科一般及び専門科目外来対応
- 【訪問診療】**
担当コマ数 : 週2コマを想定
対応患者数 : 20～80名※施設、個人の割合により変動あり
例) 個人メイン20名 施設メイン80名など
主な疾患 : 高齢者疾患がメイン
- 【病棟管理】**
担当患者 : ショートステイ、検査入院等がメイン
専門科目対応
消化器内科 : 上部・下部内視鏡
その他科目はそれぞれ専門科目を活かした外来患者対応
- 年収 : **週4日 1,200～1,600万**
モデル年収 : 専門医あり 15年目 1,400万～
- 週5日 1,500～2,000万**
モデル年収 : 専門医あり 15年目 1,800万～
- その他 : 診療に関するインセンティブあり
詳細については要確認

求人条件(全科共通)

- 休暇：夏季休暇, 年末年始休暇, 有給休暇
休暇その他：産休、育休
退職金：あり 401K 企業型確定拠出型年金
各種保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、医師賠償保険
住宅手当：なし
赴任手当：なし
通勤手当：実費支給 上限24,500円/月
時間外手当：月45時間分は年俸に含む
学会参加：可能（年1回は当院規定に則り、交通費宿泊費支給）
参加費は当院負担
昇給：業務量・職務能力・経営状況等により判断
契約期間の定め：なし
試用期間の定め：あり 3カ月 期間中条件変動なし
定年制：63歳 再雇用制度あり
時間外勤務：あり
固定残業代：月45時間分は年俸に含む
給与支払日：10日締め 当月25日払い
受動喫煙対策：あり 敷地内全面禁煙
自己都合退職：就業規則による。退職は1ヶ月前までに申し出ること。

沖縄県那覇市について



おおらかな県民性と利便性の高い街

那覇市は沖縄本島の中心に位置する沖縄県の県庁所在地で 人口32万人余を有する政治・経済・文化の中心地です。標高165m程の首里台地から東シナ海に面してゆるやかに傾斜した平野部を背景に、古くから港が整備され海外との交流拠点としても有名な「琉球王国」文化があった街です。

モノレールやバスの交通機関が充実しており、商業施設も揃っているため、利便性の高い住みやすさが特徴です。

明るく朗らかでおおらかな性格の型が多い県民性と言われる通り沖縄には穏やかでゆったりとした時間が流れています。

自然の恵み、街歩き、歴史探訪ができる



首里城

沖縄の歴史・文化を象徴する城。2019年の火事から復興を目指し本格再建奮闘中。いくつもの広場や美しい曲線美の石垣など見どころが満載。



ジャングリア沖縄

沖縄本島北部「やんばるの森」に、圧倒的なスケールで新たに誕生する大自然没入型のテーマパーク。恐竜や絶景、野外体験などをテーマにしたアトラクションや温泉施設を備える



国際通り

那覇市のメインストリート。ホテル、ショップ、レストランが軒を連ねる商店街。日曜日にはストリートパフォーマンスや食べ物の屋台を楽しめる。

高齢化社会の問題

沖縄県の高齢化率は、全国の他の都道府県と比較すると相対的に低く見えますが、今後の高齢者数増加率は全国の中でも突出して高く、高齢者は現在5人に1人の割合が2045年を迎える頃には3人に1人の割合まで増加されると見込まれています。



県内の平均世帯人数は減少の一途を辿っており、高齢者の単独世帯や夫婦のみの世帯の増加も目立ちます。トラブルや事故の発生にいち早く気づくための社会的な取り組みが必要とされています。

健康問題に対する課題

沖縄県の要介護・要支援認定者数は2003年では3万6,412人でしたが、20年後の2023年では6万2,834人と、ここ**20年で1.7倍に増加**しています。

死因順別の死亡率では高齢化による老衰が増え、アルツハイマー病も上位に上がっています。

22年度末の要介護・要支援者に占める認知症高齢者は5万人を超えています。



法人概要

施設概要

名称：医療法人好縁会 那覇セントラルクリニック

住所：〒901-0151

沖縄県那覇市鏡原町10-3

開設：2025年4月1日

院長：小渡 貴司（脳神経内科／宮崎大学）

診療科目：一般内科・脳神経内科・糖尿病内科

呼吸器内科・アレルギー科

救急指定：救急指定なし

病床種別：19床

宿日直許可：なし

アクセス：ゆいレール 奥武山公園駅 徒歩4分

施設HP：<https://megumi-life.jp>

カルテ：電子カルテ（SECOM）

医療機器：MRI装置：1.5テスラ磁気共鳴診断装置

CT装置：64列マルチディテクタCT

レントゲン装置：デジタルX線画像診断システム、インバータ式X線撮影装置

超音波診断装置：心臓、腹部、甲状腺、頸動脈の診断

睡眠検査：終夜睡眠ポリグラフィー検査

神経検査：神経伝導検査装置（筋電計）

心電計：心電図検査

ABI装置：血圧脈波検査装置

血液検査：自動血球計数CRP測定装置、グルコース分析装置、ヘモグロビン

A1c分析装置

尿検査：半自動尿分析装置



院長 小渡貴司

【診療実績】

1日平均外来患者数：約28.9名（脳神経内科23.2名、糖尿病内科17.6名）

1日平均入院患者数：約0名※11月より病棟稼働のため

【職員体制】

医師体制：医師常勤1名（男性1名）

看護師体制：看護師4名

非常勤4名

医療法人 好縁会グループ

住み慣れた街で誰もがイキイキと暮らせるよう
温もりのある質の高い医療・介護を追求します

-  **人間愛** 私たちは、人の痛みに共感し、あたたかく支える心を持ちます
-  **誠実** 私たちは、約束を守り、正直に、利他の心・真心をもって行動します
-  **謙虚** 私たちは、素直な心と思いやりを持ち、お互いを信頼し、協調して仕事に取り組みます
-  **向上心** 私たちは、現状に満足せず、より高い知識、教養、人格を備えることを目標に切磋琢磨します

名称 医療法人 好縁会グループ

所在地 〒739-0041 広島県東広島市西条町寺家7432-1

電話番号 082-424-1266

設立 平成6年 下山内科クリニック開院

理事長名 下山 直登

事業内容 【医療事業】

広島県に下山記念クリニック(東広島市)、西原セントラルクリニック(広島市)、沖縄県に那覇セントラルクリニック(那覇市)を構え、各種領域の専門医による総合型クリニックを展開。

【介護事業】

介護事業では、グループホーム、介護付き有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、デイサービス、ショートステイなど多様な施設を展開。

また訪問介護や定期巡回・随時対応方訪問介護看護、居宅介護支援事業、訪問看護、介護医療院など、在宅・施設の両面から高齢者の暮らしを支える体制を整備。

資本金 720万円

従業員数 780名(2025年9月)

決算期 6月